

社会福祉法人花咲会 平成29年度 事業計画

活動方針

- ① 「障害者総合支援法」に基づく障がい福祉サービス事業所「どんでんどん」の運営について、多機能型（就労移行支援事業〔定員10名〕、就労継続支援B型事業〔定員20名〕）として、利用者のニーズに沿った活動を充実させていく。
- ② 就労継続支援B型事業所「どんでんどん」の従たる施設として、「新居浜・花工房」においてもサービスを提供していく〔定員10名〕。
- ③ 障がい福祉サービス事業所「つぼみ」の運営について、就労継続支援B型事業〔定員20名〕のサービスを提供していく。
- ④ 地域活動支援センターⅠ型「グルポ」の運営を実施し、地域の障がい者に対して、相談、交流、活動、憩いの場を提供していく。
- ⑤ 地域活動支援センターⅢ型「新居浜・花工房」「つぼみ」の運営を行い、地域で生活する障がい者の相談や活動の機会を提供していく。
- ⑥ 共同生活援助事業（グループホーム）「ひまわり」の運営を充実させ、入居者が安心して生活していけるようグループホームの役割を認識し、支援していく。第二ひまわり（定員5）、第五ひまわり（定員2）を移転し、新たに第二ひまわり（定員7）として実施する。
- ⑦ 〔新居浜市障がい者等相談支援業務委託〕相談支援事業所「どんでんどん」として、障がい者の相談支援を実施する。
- ⑧ 〔指定特定相談支援事業〕〔指定一般相談支援事業〕〔指定障害児相談支援事業〕相談支援事業所「どんでんどん」として、相談事業を行い、障がい者（児）の生活上の問題や課題の解決、またニーズの実現に向けて計画相談などの支援を行う。
- ⑨ 精神障がい者の地域移行支援に取り組み、障がい者のニーズに応じて生活上の相談や支援を行う。また地域生活が安心して継続できるよう地域定着支援の体制を確保し実施していく。
- ⑩ 関係団体、関係機関との連携をはかり、地域精神保健福祉活動を推進していく。
- ⑪ 地域の行事等に積極的に参加し、市民への啓発を行ない、精神障がい者への理解を深めていく。
- ⑫ 障がい者の就労について障がい者就業・生活支援センターエール、愛媛障害者職業センター、ハローワーク、高等技術専門校等と連携し支援していく。
- ⑬ 社会福祉法人花咲会が主催し、実行委員会が主体となって、「ハートピック in にいはま」を実施する。
- ⑭ 法人職員の充実をはかり、内部、外部研修の機会を通じ、地域精神保健福祉活動の推進に従事する職員としての資質を向上させていく。
- ⑮ 障がい者の人権や権利侵害、虐待防止について研修を行い、障がい者の権利擁護に努めていく。

出席会議

- ① 西条保健所社会復帰推進連絡会
- ② 新居浜市福祉施設連絡協議会
- ③ 新居浜市自立支援協議会事務局会 / 新居浜市相談支援事業所（従事者）連絡会
- ④ 東予地区相談支援事業所（従事者）連絡会
- ⑤ 新居浜市障がい者自立支援協議会 相談支援部会
- ⑥ 新居浜市障がい者自立支援協議会 はたらく部会
- ⑦ 新居浜市障がい者児総合相談窓口
- ⑧ 新居浜市精神障がい者家族教室
- ⑨ 新居浜市精神保健福祉関係機関連絡会
- ⑩ 西条保健所地域移行支援協議会
- ⑪ 西条保健所高次脳機能障害支援者連絡会
- ⑫ 西條保健所ピアサポーター養成講座
- ⑬ 障がい者就業・生活支援センターエール関係機関連絡会
- ⑭ 精神保健ボランティア講座
- ⑮ 新居浜市家族教室 / 新居浜家族会定例会
- ⑯ 愛媛県精神医療審査会（委嘱）
- ⑰ 愛媛県西条保健所運営協議会（委嘱）
- ⑱ 新居浜市地域自立支援協議会（委嘱）
- ⑲ 新居浜市障害支援区分認定調査員（委嘱）
- ⑳ 新居浜市障害支援区分認定審査会（委嘱）
- ㉑ 新居浜市駅周辺まちづくり協議会（委嘱）
- ㉒ ハローワーク精神障害者雇用トータルサポーター（委嘱）

職員研修予定

- ① 日本精神保健福祉士協会主催 基幹研修 更新研修
- ② 日本精神保健福祉士協会主催 課題別研修
- ③ 日本精神保健福祉士協会全国大会（大阪）
- ④ 精神保健福祉士中四国大会（高知大会）
- ⑤ 愛媛県相談支援従事者初任者研修
- ⑥ 愛媛県障害福祉サービス管理責任者研修
- ⑦ 障害支援区分認定調査員研修
- ⑧ 愛媛障害者職業センター主催 就労支援者研修会
- ⑨ 愛媛県主催 障害者虐待防止対策研修会
- ⑩ 愛媛県神保健福祉士会主催 研鑽研修 他
- ⑪ 全国精神障がい者地域生活支援連絡協議会全国大会
- ⑫ 日本作業療法士学会研修会

障がい福祉サービス事業所「どんでんどん」平成29年度 事業計画

活動方針

- ① 精神障がい者の社会参加・社会復帰に向けて、より良い福祉サービス事業の提供が出来るよう役割や機能を充実させていく。
- ② 利用者のニーズや生活状況に合わせて、就労移行支援事業・就労継続支援B型事業の実施を行っていく。
- ③ 利用者一人ひとりのニーズや個性、特性に合わせて個別支援計画を作成し、個々に応じた支援を行う。
- ④ 関係機関・団体との連携をはかり、個別の支援や事業活動を展開していく。
- ⑤ 地域の活動へ積極的に参加し、地域住民の理解を拓げていけるよう活動していく。

年間行事予定

月	行事 レクリエーション 研修等
4	お花見
5	利用者交流会（バーベキュー） / 利用者研修会 / 防災訓練
6	利用者バス旅行
7	夏祭りバザー（地域、医療機関等） / どんでん寄席 / 当事者交流会
8	夏祭りバザー（地域、医療機関等）
9	利用者交流会（バーベキュー） / 防災訓練
10	ハートピック in いはま / 利用者交流会（いも炊き）
11	校区文化祭バザー / 生き生きフェスティバル
12	利用者クリスマス会・忘年会
2	利用者交流会（昼食会）

*いろは学習会へ参加（年4回）

①作業活動の場の提供

- ・ 飲食作業（どんでんどん弁当・福祉センター内喫茶 リアン・クッキー製造販売）
- ・ 委託作業（三和製袋・マイントピア清掃作業・その他）
- ・ 手芸・木工製品作りと販売

②就労支援について

- ・ 利用者の目標やニーズ、体調や体力に合わせて作業内容や作業時間の検討を行い、就労に向けて取り組んでいく。
- ・ 利用者のニーズをもとに医療機関や関係機関の方々の意見を調整し、サービス利用計画に沿って就労支援を実施する。

- ・ハローワーク、障がい者就業・生活支援センターエール、愛媛障害者職業センター等の関係機関と連携し、障がい者の就職について制度の利用や支援の充実をはかっていく。就職に際しては、就職準備支援、職場適応の支援、職場定着の支援、事業所への支援など状況に応じて行っていく。
- ・就職者へのフォローアップ支援として、個別相談や事業所への支援や調整を必要に応じて継続して行う。また相談支援事業所や地域活動支援センターと連携し、長期的なサポートへ繋いでいく。
- ・ハローワークとの連携において、精神障がい者雇用トータルサポーター事業の実施について協力する。

③個別のニーズや状況に応じた対応

- ・個々の生活状況や体調（病状）に応じて、個別の対応を行う。
- ・作業や交流会などを通して、対人関係の構築や利用者間の交流などの機会を提供していく。
- ・個々の生活状況に応じ関係機関と連携し、制度やサービスの紹介、訪問や受診同行などきめ細かな対応を行っていく。

④地域との交流と啓発活動

- ・近隣地域の方々と地域のバザーや公民館活動を通じて交流し、障がい者への理解が深まるよう普及啓発活動を進めていく。
- ・「どんでん寄席」の開催。校区夏祭り、校区文化祭、地域のイベント等へ参加しバザーを出店する。地域の活動に参加し、障がい者理解を進めていく活動を行う。

⑥ その他

- ・委託作業や飲食作業、バザーでの販売について見直しを行い、利用者の作業工賃向上を図る。
- ・障がい者共同受注グループに登録し、愛媛県や新居浜市等からの発注について取り組んでいく。
- ・作業以外の活動として関係団体との交流行事、花咲会利用者交流会、地域との交流など企画・実施していく。
- ・研修会への参加や他の施設、団体との交流をはかり、情報交換や研修の機会を持つ。
- ・新居浜市の実施する事業（家族教室等）への参加を行い、学習・研修の場として活用していく。
- ・精神保健福祉士養成校、看護学校からの実習生の受け入れを行い、医療・福祉専門職の育成に協力していく。
- ・精神保健ボランティア講座受講者の体験実習の受け入れを行い協力していく。
- ・ピアサポーターの養成や活用について認識し、保健所や関係機関と協力し取り組んでいく。
- ・他団体、関係機関からの見学、訪問などについて受け入れを行い、交流・研修の機会としていく。
- ・新居浜市保健師による健康講座を通じて健康に関して意識を高めていく。（年間3回）
- ・関係機関との連携をはかり、連絡調整会議や実行委員会等へ出席していく。

障がい福祉サービス事業所「つぼみ」平成29年度 事業計画

活動方針

- ① 精神障がい者の社会参加・社会復帰に向けて、施設の役割や機能を充実させていく。また、地域の活動に積極的に参加し、交流を深め、啓発活動に取り組む。
- ② 利用者の生活状況やニーズに沿った事業活動を行っていく。
- ③ 生産活動として飲食作業、委託作業に取り組み、工賃向上を目指す。
- ④ 関係機関・団体との連携を図り、事業活動を展開していく。
- ⑤ 地域交流を図り、地域との関係を築いていく。

年間行事予定

月	行事 レクリエーション 研修 等
4	お花見
5	利用者交流会（バーベキュー）
6	利用者バス旅行
7	夏祭りバザー（地域、医療機関等）／当事者交流会
8	夏祭りバザー（地域、医療機関等）
9	利用者交流会(バーベキュー)／防災訓練
10	ハートピック in いはま ／ 利用者交流会(いも炊き)
11	校区文化祭バザー ／ 生き生きフェスティバル
12	利用者クリスマス会・忘年会 ／ 防災訓練
1	利用者新年会
2	利用者交流会(昼食会)
3	利用者研修

①作業種目について

- ・ 飲食作業、委託（内職）作業を行う。
- ・ お弁当作りと販売を通じて作業収益の向上と作業活動の充実を図る。
- ・ 個別の目標、特性、ニーズに合わせた個別支援計画を作成し、作業内容や時間を調整していく。

②社会参加活動

- ・ 作業以外の活動としてレクリエーション活動、地域との交流企画などの企画、実施を行う。
- ・ 関係機関、家族会、ボランティアグループ等関係者との連携を強化し、障がい者の啓発活動を行う。

③利用者ミーティング

- ・ 毎月1回実施（1か月の作業内容、収益等の報告。作業分担や役割の確認。意見交換。会議、研修の報告など）

④施設見学・研修

- ・ 研修会への参加や他の施設、団体との交流を図り、情報交換や研修の機会とする。

平成29年度 障がい福祉サービス事業所 新居浜・花工房事業計画書

活動方針

- ①精神障がい者の社会参加・社会復帰に向けて、施設の役割や機能を充実させていく。
また、地域の活動に積極的に参加し、交流を深め、啓発活動に取り組む。
- ②利用者のニーズに沿った事業活動を行っていく。
- ③生産活動（委託作業、新居浜市委託灌水作業、自主製品等）を効率よく展開し、工賃増加に向け取り組む。
- ④関係機関・団体との連携を図り、事業活動を展開していく。

年間行事予定

月	行事 レクリエーション 研修等
4	お花見
5	利用者交流会（バーベキュー）／防災訓練
6	利用者バス旅行
7	夏祭りバザー（地域、医療機関等）／ 当事者交流会
8	夏祭りバザー（地域、医療機関等）
9	
10	ハートピック in にいはま / 利用者交流会（いも炊き）
11	校区文化祭バザー／防災訓練 / 生き生きフェスティバル
12	利用者クリスマス会・忘年会
1	利用者新年会
2	利用者研修（施設見学等）利用者交流会（昼食会）
3	

①作業種目について

- ・委託作業・自主製品（リサイクル石けん：みかん石けん）作り、新居浜市委託灌水作業を行う。
- ・個別のニーズ、目標に合わせた利用プログラムの作成と関わりを行う。
- ・生産活動を充実させ、目標工賃を上回るよう目的を持ったサービスを展開していく。

②社会参加活動

- ・作業以外の活動として、レクリエーション活動、地域との交流などの企画、実施を行う。
- ・関係機関。家族会、ボランティアグループかざぐるま等関係者との連携を強化し、障がい者の啓発活動を行う。

③利用者ミーティング

- ・毎月1回実施（1カ月の作業内容、作業収益等の報告。活動の役割分担と意見交換。行事等の確認。）

④施設見学・研修

- ・研修会への参加や他の施設、団体との交流を図り、情報交換や研修の機会とする。

平成29年度 事業計画共同生活援助事業（グループホーム）ひまわり 事業計画書

○ひまわり (吉岡町) 定員5名

○第二ひまわり (西喜光地町) 定員7名

○第三ひまわり (船木) 定員6名

※第二ひまわり(中村)、第五ひまわり(庄内町)は、H29年4月頃引越し予定。

活動方針

- ① 入居者が快適な生活を安心して継続してできるよう、個別に応じた支援を行う。
- ② 個々のニーズに合わせて生活の支援や関わりを行っていく。
- ③ 定期的に体調チェック、体調の聞き取りを行い、入居者の健康維持・管理に留意する。

事業計画

(1) 環境整備

- 入居者と共に定期的に住居等の清掃を行い、快適な生活を保つために毎月、個別の必要な頻度で、居室の片付け・掃除を行い、季節ごとの衣類や寝具入れ替え等を行う。
年2回大掃除を行い、住環境の整備を行う。

(2) 健康管理

○検診等の受診

- 新居浜市が実施する特定健康診断やがん検診等の受診を勧める。
- かかりつけ精神科病院との連携を図り、精神面、身体面の体調管理についてサポートする。
- 担当職員が日々の体調確認を行い、安定した地域生活が継続できるよう支援を行う。

(3) 行事

①誕生会(随時)忘年会(12月)

入居者間、または関係者や職員等の交流を図り、楽しめる機会とする。

(4) 防災訓練

- 災害時に備えて年2回防災訓練を行う。
- 災害時に備え、緊急時の職員支援体制、連絡体制等を整備する。
- 災害時の避難場所の確認を、職員・入居者で行う。

(5) 行事

- 誕生日会、外食、季節の交流会、忘年会を行う。
入居者同士、また、関係者等との交流を図り、楽しむことのできる機会とする。

(6) その他の活動

- 地域自治会活動への参加
自治会活動に参加する。

平成29年度 指定相談支援事業（どんでんどん）事業計画

相談支援事業（種別）

1. 指定特定相談支援事業
2. 指定一般相談支援事業
3. 障害児相談支援事業
4. 新居浜市障がい者等相談支援業務委託

活動方針

◆障がい者（児）、その家族等からの生活上の諸問題について相談に応じ、課題の解決、また希望する生活の支援について、適切な障がい福祉サービスの利用がなされるよう、きめ細かな相談や支援を行い、それに向けてケアマネジメントを行う。また、障がい者の権利擁護、虐待防止等について、関係機関と連携を図り、障がい者が地域で安心して生活できるよう、相談、支援を行う。

- ① 新居浜市からの委託相談支援事業として、障がい者やその家族、関係者からの相談に対応し、関係機関と連携しながら具体的に解決方法を見出していく。
- ② 相談援助、個別訪問等支援、関係機関とのケース会議、ケアマネジメント等を行いながら、地域で生活する障がい者個々の問題やニーズについて一緒に考え対応していく。
- ③ 個別の生活状況やニーズに合わせて、関係機関と連携し福祉サービスの利用についてサービス等利用計画を作成していく。
- ④ 障がい者の権利擁護や虐待防止について、相談を受け付け対応していく。
- ⑤ 地域住民への啓発活動や社会福祉協議会、民生委員との連絡調整、支援等を行う。
- ⑥ 障がい者の交流や学習の機会を作り、相互に理解を深めて行くことができるようにする。
- ⑦ 新居浜市の依頼を受け、障害支援区分認定調査を実施していく。
- ⑧ 他の相談支援事業所と連携し、新居浜市全体の相談支援機能を充実させていく。
- ⑨ 地域移行支援について、医療機関と連携をしていき、地域において生活が営むことができるよう地域に移行するための活動に関する相談、必要な支援を適切に行う。
- ⑩ 西条保健所と連携し、地域移行支援事業に係るピアサポーターの養成を行い、ピアサポート活動の支援を行う。
- ⑪ 相談事業について、研修会や情報交換の場に参加し、相談支援のスキルアップを図る。
- ⑫ その他、障がい者が地域生活を送る上で必要な相談支援を行っていく。

出席会議等

- ① 新居浜市障がい者自立支援協議会
- ② 新居浜市障がい者自立支援協議会事務局会
- ③ 新居浜市障がい者自立支援協議会相談支援部会
- ④ 新居浜市相談支援事業所（従事者）連絡会
- ⑤ 東予地区相談支援事業所（従事者）連絡会
- ⑥ 新居浜市精神障がい者家族教室
- ⑦ 西条保健所地域移行支援協議会
- ⑧ 西条保健所ピアサポーター養成講座
- ⑨ 新居浜市障がい者児総合相談窓口
- ⑩ その他

平成29年度地域活動支援センターI型「グルポ」事業計画

- ◆本体所在地：新居浜市下泉町2-7-25
- ◆サテライト：新居浜市高木町2-6 NTKビル2F
- ◆開所時間：9時～17時（月曜日～土曜日） 夕食会の日のみ20時まで開所

活動方針

- ◎地域で生活する精神障がい者の生活支援の拠点として、地域活動支援センターI型の機能、役割を果たしていく。
- ①地域の活動に積極的に参加し、交流を深め、啓発活動に取り組む。
 - ②創作活動、余暇活動、利用者同士の交流、関係機関や団体との交流活動を行う。
 - ③利用者のニーズに沿った事業活動を行うとともに、利用者の地域生活支援を行う。
 - ④さまざまなプログラムや活動を提供し、交流や充実した時間の提供を行う。
 - ⑤生活面、体調面、経済面、対人面等について個別の相談に応じ、訪問や面接、関係機関との連携を行う。
 - ⑥自由に過ごせる居場所の提供を行い、集える場所としていく。

年間行事予定

毎日の活動	週間・月間行事	年間行事
相談面接	昼食会 週1回	いろは学習会 年4回
電話相談	かざぐるまカレー 月1回	学習会実行委員会 年4回
訪問	夕食会 月2回	母さん井 年3回
ドリンクサービス	スポーツ 随時	バス旅行 年1回
憩いの場の提供	料理教室 月1回	施設交流 随時
交流の場の提供	レクリエーション 随時	その他
個別に応じて支援	創作活動 随時	
その他	就労者の集い 月1回	
	日曜日の集い 月1回	
	健康教室 随時	
	交流会 随時	
	利用者ミーティング 月1回	
	カラオケ 月1回	
	外食 月1回	
	絵画 週1回	
	その他	

※利用者の意見や希望に合わせて一緒に計画していく。

地域活動支援センターⅢ型「つぼみ」平成29年度 事業計画

活動方針

- ①地域の活動に積極的に参加し、交流を深め、啓発活動に取り組む。
- ②創作活動（さき織り教室、健康教室、交流会活動）、生産活動（委託作業）の充実に向けて取り組む。
- ③利用者のニーズに沿った事業活動を行うとともに、利用者の生活リズムの安定を図るため、地域生活における支援を行う。
- ④交流会活動として、精神科病院へ入院中の方と利用者の交流の機会を提供し、ピアサポーターの活動の場を提供していく。
- ④日中活動に定期的に参加が難しい方や体調が整わない方への対応など、柔軟な対応に取り組む。
- ⑤利用者の体調や生活状況に合わせて行事や活動をその都度検討していく。

年間行事予定

月	行事 レクリエーション 研修等
4	お花見
5	利用者交流会（バーベキュー）
7	利用者バス旅行
7	夏祭りバザー（地域、医療機関）／当事者交流会
8	夏祭りバザー（地域、医療機関）
9	利用者交流会（バーベキュー）／防災訓練
10	ハートピック in にいはま／利用者交流会（いも炊き）
11	校区文化祭バザー ／ 生き生きフェスティバル
12	利用者クリスマス会・忘年会 ／ 防災訓練
1	利用者新年会
2	利用者交流会(昼食会)
3	利用者研修

地域活動支援センターⅢ型「新居浜・花工房」平成29年度 事業計画

活動方針

- ①地域の活動に積極的に参加し、交流を深め、啓発活動に取り組む。
- ②創作活動（料理教室、健康教室）、生産活動（委託作業）の充実に向けて取り組む。
- ③利用者のニーズに沿った事業活動を行うとともに、利用者の生活リズムの安定を図るため、地域生活における支援を行う。
- ④日中活動に定期的に参加が難しい方や体調が整わない方への対応など、柔軟な対応に取り組む。
- ⑤利用者の体調や生活状況に合わせて行事や活動をその都度検討していく。

年間行事予定

月	行事 レクリエーション 研修等
4	お花見
5	利用者交流会（バーベキュー）／防災訓練
6	利用者バス旅行
7	夏祭りバザー（地域、医療機関）／当事者交流会
8	夏祭りバザー（地域、医療機関）
9	
10	ハートピック in にいはま
11	校区文化祭バザー／防災訓練／生き生きフェスティバル
12	利用者クリスマス会・忘年会
1	利用者新年会
2	利用者研修（施設見学等）／利用者交流会（昼食会）
3	